

誕生おめでとう

(11月30日まで届出分・敬称略)

住所	保護者	性別	出生児	ふりがな
上飯宿	桑畑 智志	男	智貴	ともき
飯宿上	有村 誠	男	陸翔	りくと
中段	胡摩 仁	女	愛深	まなみ
諏訪下	原口 豊	女	愛弥	あや
神領2375141101	宮崎憲一	女	愛里琉	あいりる
地心寺	垣内吉郎	女	清花	さやか

ごめい福をお祈りいたします (11月30日まで届出分 敬称略)

香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をしてくださいました。故人のごめい福をお祈りいたします。

住所	寄付者	故人	年齢
諏訪下	松永 テルエ	(亡夫) 重則	80歳
地心寺	長重 慶一郎	(亡母) ハルミ	89歳
田中	脇田 豊子	(亡母) 馬越タシ	88歳
文化通	高橋 寅芳	(亡妻) テル子	67歳
西干草	山内 利夫	(亡父) 南吉	83歳
木入道	隈本 祐三	(亡妻) イツ	79歳
天園	豊田 田津子	(亡夫) 祐生	54歳
正和	上村 利雄	(亡妻) トミコ	78歳
上谷迫	吉留 トキ子	(亡夫) 治夫	73歳
佐土原	岩水 博幸	(亡母) みえ子	56歳
宮下	小迫 忍	(亡妻) ノブ	71歳
横内	眞田 幸成	(亡母) ユミ	81歳

薩摩郷句 三條風雲児 選

兼題 『下駄』

諸木 小春
隅くじれ埃むかぶつちよい桐の下駄
(唱) 主座いな靴が大て顔をしつ

上村 牛歩
見合ん席綺麗つ揃えた下駄で惚れつ
(唱) まさかわが家じゃ八丁跨がいの

北村 虎王
下駄ん音で昼寝嫁女は飛つききつ
(唱) 氣付かんじやつた厳しか姑御

植村聴診器
朝帰いそいそいそいと下駄ん音
(唱) 何ち言訳をすいか考げつ

西ノ園ひらり
世話好つ女房は下駄持ち忙しこつ
(唱) 相身互いち人とん交際

大崎短歌会

しづきあげ岩かみ流るる谷川の
父の古里なお去りがたし

長重 悦子
秋刀魚焼く匂ひ流れてちちろ鳴く
狭山の通り思ひ出の道

宮原 のり
大空は私の道場 歌を詠み
雲の器に花も活けます

坂元つる子
手をひかれよちよち歩きの子
転びしついでに草摘みはじむ

山下初枝
不夜城の街に住む子ら故郷の
やみを流るる星に歓声

大崎俳句会

間引菜の青きが匂ふ朝の椀
中崎はなえ

祝い事あるやに柿の熟るる家
益倉 睦美

泡立草野道黄に染め夕くるる
坂元つる子

指相撲せがむ子強し秋うらら
内田ちどり

秋扇そつとしのばせ夜の集ひ
新小倉ハツ子

箒草紅き蝗のとび出せり
余利野静子

